

「平成30年医療・介護同時改定 toward & beyond」

厚生労働省医務技監 鈴木 康裕

診療報酬・介護報酬の同時改定を2018年に控えている。これまで以上に、利用者の視点に立った「切れ目のない医療及び介護の提供体制」を構築することが大きなテーマとなる。地域包括ケアシステムの構築を推進し、医療と介護の一体化を真に加速するために、どのように取り組むのか。医療行政の立場から、今後の見通しを述べる

講師略歴

昭和59年 慶応大学医学部卒。同年厚生省入省
平成10年 世界保健機関派遣
平成17年 医政局研究開発振興課長
平成21年 厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局次長
平成22年 保険局医療課長
平成24年 防衛省衛生監
平成26年 厚生労働省大臣官房技術総括審議官
平成27年 (併)グローバルヘルス戦略官
平成28年6月 厚生労働省保険局長
平成29年7月より現職